

鈴木商店調査書「日本酒類醸造株式会社」（原書 P96～100）

愛媛県宇和島町

設立 明治三十九年十二月

目的 酒類醸造販売業

資本金 参拾萬円也 払込済

投資額 参拾萬円内外

重役氏名

取締役社長 宮本政次郎 常務取締役 西岡貞太郎

取締役 窪田駒吉 監査役 山村豊次郎

監査役 土屋新兵衛 支配人 戸坂隆吉

会社の現況

同社は明治三十年の設立にして主に^{しょうちゅう}焼酎の醸造販売を為し、苦心努力の結果、^{やや}稍成績の見るべきものあり。

漸次設備の完成を期し、絶へず新式機械等の研究を^{おこたらず}不怠、鋭意発展を計りつつありて、現今大里^{しゅせい}酒精工場と共に相当^{し かい}斯界に^{せいぼう}声望を有し、四国、九州、山陽、山陰其他^{その た}内地各方面及満鮮地方に販売し、年額八十萬円乃至^{ないし}壹百萬円内計を計上し居れり。

大正六年三月七日隣家入江造船所より火を失し、倉庫五棟、^{かすとりしょうちゅう}粕取焼酎工場^{ほか}壹棟外二三の半焼となりしも、製品倉庫並に工場本館等は幸にも類焼を免れ、九月九日より平常の通り操業せり。焼失商品、機械、建物に対しては^{それぞれ}夫々火災保険を付しありしを以て、別に直接の損害高として認むべきものなしと云ふ。

尚、大正六年上半期決算左の通り

(単位：円)

資 産 之 部		負 債 之 部	
土地	1,752.00	株金	300,000.00
建物	10,120.87	未払税金	170,602.08
機械器具	113,098.00	未払金	7,234.41
八幡浜工場	24,615.79	仮受金	1,000.00
原料	70,447.73	支払手形	220,000.00
貯蔵品	9,596.55	諸積立金	18,110.00
製品	286,647.58	前期繰越金	5,759.89
製造仕掛品	13,405.98	当期利益	15,221.24
仮払金	40,373.45		
貸付金	1,939.85		
火災整理勘定	46,575.46		
売掛代金	76,877.18		
未収入金	5,038.50		
銀行預金	17,225.30		
現金	213.38		
合計金	737,927.62	合計金	737,927.62

利益配分

金 壹萬六千六百五拾円四拾銭 当期利益金

〃 五千七百五拾九円八拾九銭 前期繰越金

合計 金 二万二千四百拾円貳拾九銭

内

金 壹千四百二拾九円拾六銭 減価償却金

金 七百七拾円也 法定積立金

金 千五百三拾円也 別途積立金

金 四百円也 役員賞与及交際費

金 壹萬〇九百八拾円也 配当金（年八分）

金 七千参百壹円拾参千也 後期繰越金